

『日本公共政策学会年報』1999

目 次

基調論文

- 山川 雄巳 ppsaj/1999-01-001  
公共性の概念について

第2回学術研究大会企画論文

セッション1

- 加藤 朗 ppsaj/1999-01-002  
危機管理の概念と類型

- 岩田 修一郎 ppsaj/1999-01-003  
核抑止理論からみた危機管理 冷戦期と冷戦後の比較

- 首藤 信彦 ppsaj/1999-01-004  
現代社会の危機管理 現実となった危機社会にどう立ち向かうか

セッション2

- 足立 幸男 ppsaj/1999-01-005  
生命倫理と医療・介護の思想 セッションのまとめ

- 成澤 光 ppsaj/1999-01-006  
生命政策の基礎理論 対象・理念・原則

セッション4

- 衛藤 幹子 ppsaj/1999-01-007  
医療・介護における制度改革の軌跡 政策とニーズの乖離をめぐって

セッション5

- 山谷 清志 ppsaj/1999-01-008  
日本における公共政策研究の現在 セッションのまとめ

- 真山 達志 ppsaj/1999-01-009  
公共政策研究の一つの捉え方 主として行政学の立場から

- 天野 巡一 ppsaj/1999-01-010  
「政策法務」の現状と課題

( セッション3は原稿なし )

Public Policy Studies Association Japan  
Table of Contents 1999

セッション6

- 山口 定 ppsaj/1999-01-011  
政策研究と大学院教育の現状・課題 セッションのまとめ
- 金子 郁容 ppsaj/1999-01-012  
慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス大学院における政策分野の教育・研究活動

シンポジウム

- 増島 俊之 ppsaj/1999-01-013  
行政改革の現状と評価
- 水野 清 ppsaj/1999-01-014  
中央省庁等改革基本法とは
- 森田 朗 ppsaj/1999-01-015  
行政改革の課題 内閣機能の強化と総合調整

投稿論文

- 秋吉 貴雄 ppsaj/1999-01-016  
改革推進の政策科学
- 伊藤 修一郎 ppsaj/1999-01-017  
情報公開条例の制定過程 27 都道府県市比較による決定要因の探究
- 越野 泰成 ppsaj/1999-01-018  
損害賠償の負担方法と経済的効率性 共同不法行為の経済分析からみた HIV 訴訟(2次)和解案における企業の損害負担についての一考察
- 酒井 克彦 ppsaj/1999-01-019  
市長村会議員の自治体政策過程での役割に関する一考察 石川県内の市町村を対象として
- 原島 求 ppsaj/1999-01-020  
アムネスティの経済分析
- 朴盛彬 ppsaj/1999-01-021  
日本の金融セクターにおける官民関係の変容 大蔵省と日銀から民間金融機関への天下りを中心に

書評

- 中野実 ppsaj/1999-01-022  
松下 圭一『政治・行政の考え方』(岩波書店)  
菅 直人『大臣』(岩波書店)

Public Policy Studies Association Japan  
Table of Contents 1999

- 鵜飼 康東 ppsaj/1999-01-023  
宮本 憲一 『公共政策のすすめ 現代的公共性とは何か 』（有斐閣）
- 大山 耕輔 ppsaj/1999-01-024  
磯崎 育男 『政策過程の理論と実際』（芦書房）
- 岡本 哲和 ppsaj/1999-01-025  
寄本 勝美 『政策の形成と市民 容器包装リサイクル法の制定過程』（有斐閣）

編集後記

更新情報

会報

会則・規則